

DI News



関田会 ときわ病院 薬剤科

2024年度 第2号

今回の内容は…

1. 新規採用薬品紹介
～エンタカポン・オロパタジン～
2. 簡易懸濁法

1. 新規採用薬品紹介

1. エンタカポン錠 100mg 薬価 26.40 (先発品名: コムタン)

【 効能又は効果 】

レボドパ・カルビドパ(ドパコール)又はレボドパ・ベンセラジド塩酸塩(マドパー)との併用によるパーキンソン病における症状の日内変動(wearing-off 現象)の改善

【 用法及び用量 】

本剤は単独では使用せず、必ずレボドパ・カルビドパ又はレボドパ・ベンセラジド塩酸塩と併用する。

通常、成人には1回 100mg を経口投与する。なお、症状により1回 200mg を投与可。1日 8回を超えない。

《 作用機序 》

末梢 COMT 阻害剤。レボドパから 3-O-メチルドパ(3-OMD)の代謝経路を阻害することでレボドパの生物学的利用率を増大させ、そのため血中レボドパの脳内移行を効率化する。



2. オロパタジン OD 錠 5mg 薬価 10.10 (先発品名: アレロック)

【 効能又は効果 】

成人：アレルギー性鼻炎、じん麻疹、

皮膚疾患に伴うそう痒(湿疹・皮膚炎、痒疹、皮膚そう痒症、尋常性乾癬、多形滲出性紅斑)

小児：アレルギー性鼻炎、じん麻疹、皮膚疾患(湿疹・皮膚炎、皮膚そう痒症)に伴うそう痒

【 用法及び用量 】

成人：通常、成人には1回 5mg を朝及び就寝前の1日 2回経口投与する。適宜増減する。

《 作用機序 》

選択的ヒスタミン H1 受容体拮抗作用を主作用とする。

更に化学伝達物質(ロイコトリエン、トロンボキサン、PAF 等)の産生・遊離抑制作用を有し、神経伝達物質タキキニン遊離抑制作用も有する。

眠気を催すことがあるので、投与中の患者には自動車運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう十分注意すること

★当院には、他の第2世代抗ヒスタミン薬としてアレジオン錠 20mgがあります。2種の違いをまとめてみました★

オロパジン OD 錠 5mg	1日薬価 20.2 円 / 1日2回服用(朝と就寝前) 効力は強いが、眠気が出るが多いため注意が必要
アレジオン錠 20mg	1日薬価 38.0 円 / 1日1回服用(タイミングいつでも OK) 効力は中間的な立ち位置で、眠気は出にくいとされている



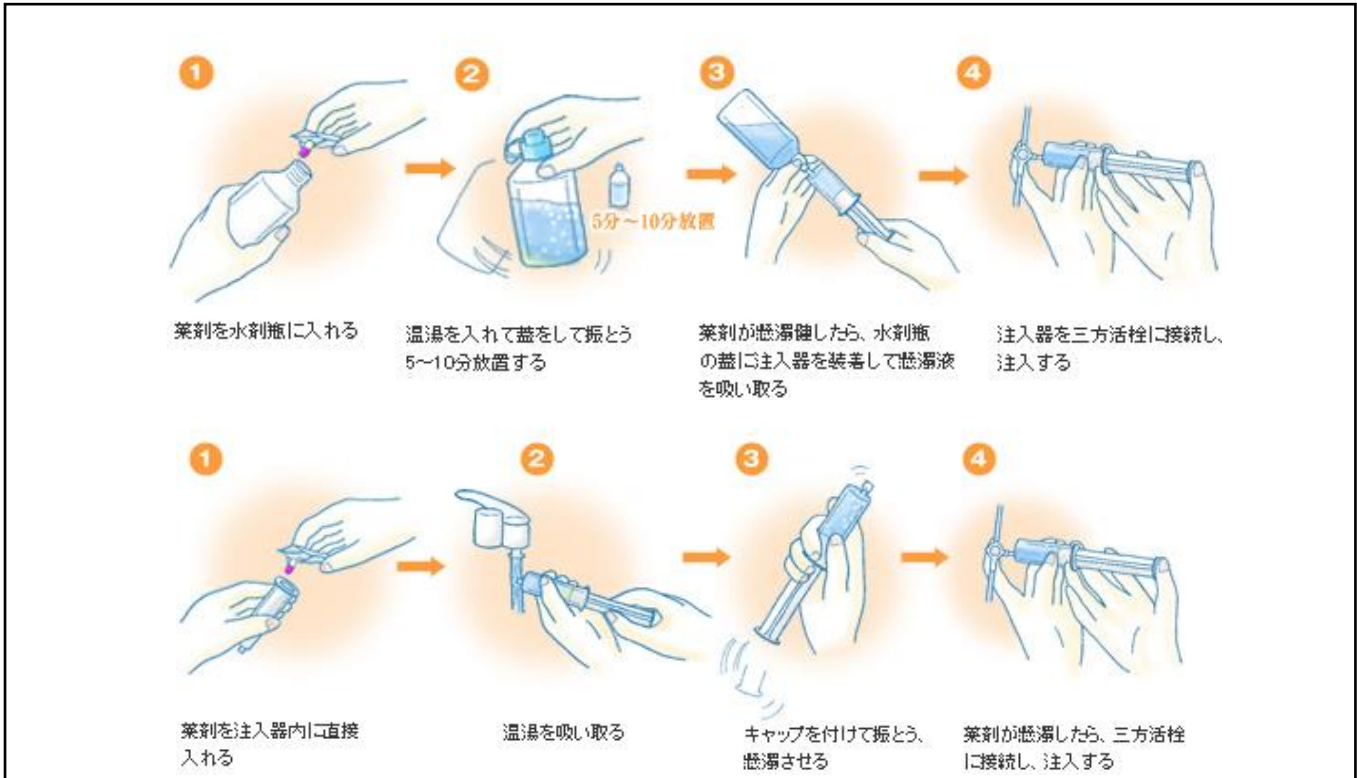
脳内 H1 受容体占拠率が『オロパタジン>>アレジオン』効果も強いですが、副作用の眠気も強くなります！

2.簡易懸濁法

胃瘻・腸瘻・経口服用が困難な方が、経管チューブを利用して薬剤を服用することができます。服用しやすくするための工夫には、簡易懸濁法や粉碎調剤があり、当院では簡易懸濁法を主としています。簡易懸濁法とは、薬剤投与の際に錠剤やカプセルを温湯(約 55℃)に入れて崩壊・懸濁させる方法のことを言います。

<実施例> :倉田式経管投与方法 Ver1・2

参考:日本服薬支援研究会



『55℃に設定されている理由を知っていますか??』

日本薬局方では、錠剤やカプセルの崩壊試験(製剤中の有効成分が完全に溶解するかどうかを確認することを目的とする)を行う際、 $37\pm 2^{\circ}\text{C}$ の温湯を使用しています。55℃の温湯を使用した場合 10 分間放置したあとも、この $37\pm 2^{\circ}\text{C}$ を下回らないとされています。



簡易懸濁の可否については、薬局にお問い合わせください★

メリットたくさん♪

- 薬品ロスがありません。粉碎では分包紙や乳鉢に薬剤付着があり、投与量の減少の懸念があります。
 - 調剤・保管段階で、光・温度等の影響を受けず安定性を保持することができます。
 - 処方変更・中止の際に対応しやすく、経済的ロスを回避できます。
 - つぶしていないので、薬剤投与前に内容確認ができ、リスクマネジメントにもつながります。
 - 医療従事者や家族などが薬剤に暴露されにくく、吸入等による生体への影響を回避できます。
- その他にも、粉末が均等に懸濁しないことによるチューブの閉塞リスクを軽減したり、一包装でまとめることで管理しやすくなったりします。

ご意見・ご要望・ご質問等ありましたら、お気軽に薬局 PHS(631/632)までお電話ください*